



西が岡小だより



令和7年7月18日

元気いっぱい 夢いっぱい 笑顔あふれる 西が岡



<http://www.ueis.ed.jp/school/nishigaoka/>

ぜひ、子供たちの活動の様子を
ホームページでご覧ください。

発行責任者 石渡美穂

緊急時の対応の確認 ～雷雨による引き渡し下校への協力をありがとうございました～

7月10日（木）の1～3年生の下校時刻に合わせたかのように雷鳴が聞こえ、学校待機の措置を取りました。4～6年生はクラブ活動の予定でしたが、1～3年生の学校待機に伴い、クラブ担当者の配置ができないことから、クラブ活動を中止し、全校児童を学校待機の体制にしました。複数企業の雨雲レーダーを確認し、天候の回復に時間がかかると判断し、引き渡しによる下校の措置を取らせていただきました。保護者の皆様、ご協力、ありがとうございました。

今年度初めて、全校児童を対象として、長時間続く雷雨時の引き渡しによる下校を実施いたしましたが、いくつか課題も見えました。課題を整理し、改めて通知を出したいと思っています。

保護者の皆様にご協力いただきたい点について以下のとおり、まとめました。有事の混乱を避けるため、ご理解・ご協力くださいますよう、お願いいたします。

電話での問合せはお控えください

学校では状況を見極め、学校待機か引き渡しか等について、判断いたします。そのため、少々お時間を頂戴することになります。個別の電話に対応していると、全体の判断及びさくら連絡網での配信に遅れが生じます。さくら連絡網で連絡が入るまで、お待ちください。

予定外のお迎えはお控えください

学校待機の段階で、予定していない児童のお迎えが多数生じると、待機後に天候が回復し、学年下校をするときに、班の人数が少なくなってしまう、学年下校が成り立たなくなってしまう。学校待機の段階でのお迎えはお控えください。

お子様の引き受けを誰かに頼む場合は頼んだ保護者が学校に連絡を入れてください

学校では保護者の皆様からの届出に従って、引き渡しを行います。ただ、どうしても引き受け者が迎えに来られず、誰かに迎えを頼む場合は、頼んだ側の保護者の方が学校に連絡を入れてください。安全確保の観点から「頼まれたので、一緒に連れていきます」では、学校としては応じることができません。

引き渡し下校の場合、学校敷地内は一方通行とします

4月14日に配信しました「天候急変時における安全な下校のための対応について」でお知らせしたとおり、引き渡しでの下校の際は東門を開けますので、**北門から入り体育館の西側を通過して校庭に駐車して、教室でお子様を引き受けていただき、東門から出るように**してください。

また、先日、さくら連絡網で通知しましたが、今後は暑さ指数によっても学校待機や引き渡しによるお迎えの措置をとることがあるかもしれません。その際も、上記の件も含めまして、ご理解・ご協力をお願いいたします。

高学年のリーダーシップと全校児童の協調性が育っています

縦割り班での活動についてですが、月に1回の「遊友タイム」に加え、6月初めに実施された「元気っ子体力チェック（3学年ずつ分割）」も縦割り班で行いました。回数を重ねることで、班の仲が深まる様子が見られたり、高学年の指示の出し方が上手になったり、みんなで協力して楽しく活動する姿が見られたりするなど、少しずつでも確実に成長する子供たちの姿が見えています。

また、6月25日（水）には企画委員会の児童が企画・運営した「サマーフェスティバル」が開催されました。内容は各学年が活躍できるように工夫されたクイズ大会でした。この日も、縦割り班ごとに心から楽しむ姿がありました。笑顔あふれる時間になりました。

【企画委員長の閉会式の挨拶】（抜粋・中略）

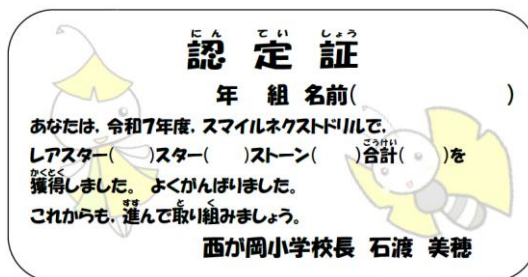
- ・開会から今まで、会場中に皆さんの笑顔と楽しそうな声が響き渡り、このフェスティバルを企画・運営できたことを嬉しく思っています。
- ・来年、私たち6年生はいません。今の5年生が次の6年生です。まとめるのはあなたたちです。がんばってください。

児童会の集会では、子供たち自身にどんな学校にしたいかを子供たちの言葉で語ってほしいと考え、校長の話を省きました。その結果、とても素敵な言葉で、子供たちが語り始めてくれました。今後楽しみます。



スマイルネクストドリル認定証を渡しました

現時点で2年生以上が使っているA Iドリル「スマイルネクストドリル」の取組状況を可視化した認定証を全員に配付しました。A Iドリルは授業中だけでなく、宿題としても活用しているところですが、夏休み前までの学習範囲のドリルが終わるように、子供たちの意欲を高めるために取り組みました。ご覧いただけましたでしょうか。学校では、様々な手立てを講じて、子供たちが学習に向き合えるようにしています。学力向上につきましては、家庭との連携が必須です。ぜひ、認定証を話題に、夏休みの学習への取り組み方についてお子様にお話しくさいますよう、お願いいたします。



子供たちの「チャレンジ」へのサポートをお願いします ～充実した夏休みを～

始業式から4か月、子供たちは様々な活動を通して、よく頑張ってきました。どの学年もルールやマナーを守りながら落ち着いて学校生活を送るとともに、授業や学校行事等など多くの場面で意欲的に取り組む姿を見せていました。本日の朝会では、長い休みになりますので、「得意なことを生かしてチャレンジ」や「興味が湧いたことにチャレンジ」など、目標を決めて「チャレンジしてください」と話をしました。お忙しいとは思いますが、お子様が「何かをやってみたい」と言い出しましたら、できる限りチャレンジさせていただければありがたいです。